報道提供資料
PRESS　RELEASE

令和８年 10 月７日

新たな事業「えいっと YAO」を始動

～阪急阪神ホールディングスと大阪公立大学が参画し、社会参加を通じて健康寿命の延伸を目指す～

八尾市では、高齢者の健康寿命延伸と介護予防の強化を目指し、阪急阪神ホールディングス・ウェルビーイング阪急阪神事業グループ（以下、阪急阪神グループ）と、大阪公立大学との産官学連携で、社会参加を通じた新たな介護予防事業「えいっと YAO」を開始します。

本市では、全国や大阪府と比較して要介護認定率が高く、また、従来の介護予防事業では参加者の層が固定化され、男性や前期高齢者（65～74 歳）の参加が少なく、介護予防に関心が薄い層へのアプローチが課題となっております。

このような背景から、「つながること（社会参加）で、楽しく新しい介護予防」をテーマに、「成果連動型民間委託契約方式（PFS）」を活用し、民間のノウハウを取り入れた多様なプログラムを実施します。

また、大阪公立大学と連携し、社会参加や介護予防への効果を客観的に評価します。

本事業の取り組みにあたり、下記のとおり、記者発表を開催いたしますのでお知らせいたします。

記

- 日　　時：令和８年 10 月 16 日（金）14：00～15：00
- 場　　所：八尾市役所本館５階 庁議室
- 内　　容：①社会参加型介護予防事業「えいっと YAO」についての説明
  - PFS を活用した新たな介護予防の仕組み
  - 阪急阪神グループによる社会参加プログラム
  - 大阪公立大学と連携した事業効果の評価

  ②ブランドイメージ、ロゴの発表

  ③オープニングイベントの紹介

出 席 者：八尾市　市長　大松 桂右

大阪公立大学大学院看護学研究科　教授　河野 あゆみ

阪急阪神ホールディングス株式会社　グループ開発室　事業開発部長　木内 徹

※取材にお越しいただける場合は、10 月 15 日（木）正午までにご連絡をお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ】
八尾市　高齢介護課　地域支援室　　住所：八尾市本町一丁目１番１号
電話：072-924-3837